



3 中島初榎さんと弘人君。
たくさんメダカ捕れたね



2 はつげよいのことた！



4 二人であやとり楽しいね



5 指紋を採取。捜査中



6 好きなキャラクターの
プラモデル完成！



7 牡蠣殻を大変身



3 ヨーヨーゲット！



4 暑い日のかき氷おいしいね



5 安芸大瀧太鼓むすび衆の
きれいに揃った演奏



1 友達に勝って満面の笑み
2 よー——く狙って



子どもも大人も にぎわう駅前

大竹駅前商店街・大竹駅前交流広場

夏の風物詩『土曜夜市』が開催されました。スペイン通りは、所狭しと並んだ出店のグルメやゲームを楽しもうと多くの人が訪れ、すれ違うのもままならないほどのにぎわいを見せました。

今年からステージが大竹駅前交流広場に変更され、主に小学生が参加した『尻相撲大会』では、元気いっぱい競い合う子どもたちに声援が送られていました。締めは安芸大瀧太鼓むすび衆の演奏。ステージ前には、その日一番の観客が押し寄せ、太鼓の迫力ある音色が駅前に響き渡りました。

主催の大竹駅前商店街振興組合は、「たくさんの方にご来場いただき、活気ある笑顔に満ちた素晴らしいイベントとなり、感謝申し上げます。また、イベント内で実施した『熊本地震災害義援金』の募金活動では、総額39,182円の善意が寄せられ、8月4日付けで熊本県へ寄付いたしました。今後とも大竹駅前商店街をよろしくお願いいたします」と来場者への感謝を伝えました。

1 白バイ隊出動します



7/19
SUN

ぼくらが主役 特別な夏の思い出

玖波公民館

『子ども天国in KUBA』が開催されました。この日は子どもたちの元気な声が途切れませんでした。家族で今回初めて訪れていた中島初榎さんと弘人君のお母さんは「人がとても多くて驚いた。夏休み中にこんな大きなイベントがあってありがたいですね。交流館になっても同じイベントがあったらぜひ参加したい」と話しました。



3



2



4



5



8



7



6



1

- 1 玖波中学生から感謝の寄せ書きプレゼント
- 2 大正大学教授牧野篤さんの講話
- 3 中村ひろ子さんの熱唱でみんなで踊ろう
- 4 音楽デュオSmileの美声が響き渡る
- 5 香川晶則さんの今昔物語
- 6 軽快なリズムのフォークダンスチーム
- 7 表現豊かなソシアルのチークダンス
- 8 ダイナミックなKENGOの歌声



PART2

7/25
SAT

ありがとう
そして未来へ

玖波公民館

長年にわたり親しまれてきた玖波公民館、そして、活動を支えてくれた地域の方に「感謝」を伝えるイベントが開催されました。玖波在住の香川晶則さん自作の「玖波公民館の今昔物語」では、バレーボールができるほど天井が高い大ホールがある公民館は、建設時には市内で唯一だったことなど、参加者は専門的な歴史話に聞き入りました。

いつも玖波公民館で県民謡の活動をしている木谷信子さんは「公民館での活動が元気の源だった。新しくできる施設も楽しみにしている」とこれまでの思い出とこれからの期待を話しました。



宮島水族館の職員が専用のケースに入れた「カブトガニ・ヒトデ・サメ・カニ」などを玖波公民館のロビーに設置し、さまざまな海洋生物に触れ合えるイベントを開催しました。参加者は日頃は見ないカブトガニのお腹やヒトデの感触に盛大なリアクションをしていました。

7/26
SUN

驚き ももの木 水族館

玖波公民館